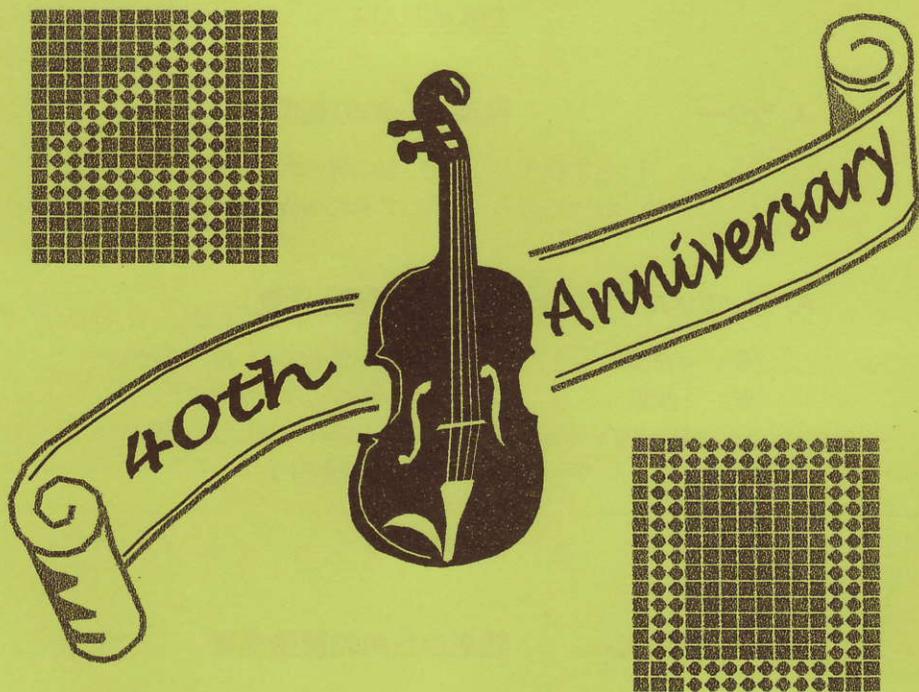


芦屋室内合奏団
創立40周年記念
春のストリングコンサート



名古屋市南文化小劇場

2006年 4月 30日(日)

開場 13:30

開演 14:00

昭和40年、芦屋市浜町の橋本邸に室内楽の演奏を趣味とする当時の学生が楽器を持ち寄り発足した当団も、昨年で創立40周年を迎えました。

今回は、ソリストが現在当地に在住されているという御縁もあり、初めて名古屋で演奏会を開催することになりました。

本日のプログラムは、バロックから現代曲まで幅広く並べてみましたが、それぞれの異なる特色・魅力を少しでも味わって頂けたら幸いです。

本日も来場の皆様方に、厚くお礼申し上げます。

2006年 4月 芦屋室内合奏団 団長 青柳 良
団員 一同

PROGRAM

J. ラター

弦楽のための組曲

- I. さすらい II. 私の青いボンネット
III. オーウェリー IV. アイロンをかけまくる

A. ヴィヴァルディ

四季より「春」「夏」

- 「春」 ホ長調 I. アレグロ II. ラルゴ III. アレグロ
「夏」 ト短調 I. アレグロ・ノン・モルト、アレグロ
II. アダージョ、プレスト、アダージョ III. プレスト
ヴァイオリン独奏 戸倉啓子

♪ 休憩 ♪

A. ウェーベルン

弦楽のための緩徐楽章

P. チャイコフスキー 弦楽セレナーデ 八長調 作品48

- I. ソナティナ形式の小品 II. ワルツ
III. エレジー IV. フィナーレ(ロシアの主題による)

指揮: 酒井睦雄 芦屋室内合奏団

■ **J. ラター 弦楽のための組曲**

ジョン・ラター(John Rutter, 1945-)は、特に多くの合唱作品により知られているイギリスの作曲家、指揮者。ケンブリッジ・シンガーズを結成、また専用レーベル Collegium Records も設立するなどの活動をしています。現代作曲家ながら美しく暖かい作品を生みだしています。

「弦楽のための組曲」はフォークソングに基づいた曲集で1973年作。一曲目「さすらい」さすらっているのは人だろうか渡り鳥か? 動きが軽快でイメージが膨らみます。「私の青いボンネット」弦楽器を使った合唱の

ような柔らかなハーモニー。原曲の歌詞は、一緒に踊って欲しい彼は航海中、私のポルカの帽子も淋しくしている…ヴァイオリンのトリルで青い縁飾りが揺れているのが見えますか？「オーウェリー(O waly waly)」スコットランド語でああ悲しいの意味。失恋の歌を、ヴァイオリンソロがたっぷりと歌います。フィナーレ「アイロンをかけまくる」題名通り躍動する曲(原歌詞は早口言葉)で後半はフーガになっています。

■ A. ヴィヴァルディ ヴァイオリン協奏曲集《四季》より「春」「夏」

アントニオ・ヴィヴァルディ(1678-1741)は、770曲を超す作品を残していますがその中心となるのは協奏曲で450曲にも上ります。《四季》も独奏ヴァイオリンと弦楽5部、通奏低音による協奏曲で、《和声と創意への試み》作品8 全12曲の最初の4曲にあたります。作者不詳のソネットが楽譜に書き込まれており、その自然描写の内容をほぼ忠実に音楽で表現しています。春と夏のソネット[全音楽譜出版社 ヴィヴァルディ「四季」より]

春 I 春が来た

鳥は楽しい声で春を迎え
泉はそよ風に誘われて
甘いせせらぎの音をたてる
黒雲と稲妻が空を走り
雷鳴が春の到来を告げる
嵐がやんで小鳥が再び
さわやかに歌いだす

II 花に埋もれたうらかな牧場では

木々の青葉がやさしくささやき
犬をかたえに山羊飼いが眠る

III ニンフと牧童達は

うるわしく輝く春の日ざしの中で
笛に合わせて踊り踊る

夏 I やけつく太陽の季節には

人は疲れ 家畜は疲れ 松も枯れる
しかしカッコウが鳴きはじめ
山鳩とガルドリーノの歌がきこえる
涼風はさわやかに吹くが
北からの冷たい風がおそいばかり
にわか雨を降らせて
牧童を困らせる

II 恐れと不安に牧童は疲れはて

稲妻は走り雷鳴はとどろき
蠅が群をなして荒れ狂う!

III ああ まこと恐るべき雷鳴と落雷

それは麦の穂を打ち折り
穀物を打ち倒す

■ A. ウェーベルン 弦楽のための緩徐楽章

アントン・ウェーベルン(1883-1945)は、ウィーンの貴族の家系に生まれウィーン大学で音楽学を専攻、後にシェーンベルク、ベルグらと共に新ウィーン楽派と呼ばれる実験的・無調音楽作曲家の中核となります。十二音技法によるその作品はとて難解です。晩年「子供がコンパスと定規を使って作曲する日が来るのも決して遠いことではない」とも語っていたそうです。

1905年に書かれたこの曲は初期の作品で調性があり、ワーグナー、マーラーに傾倒したのが頷ける濃厚な感情表現をもった音楽です。ウェーベルンの青の時代とでも言えるでしょうか。

オリジナルは弦楽四重奏ですが、ジェラルド・シュワルツ編曲の弦楽合奏版による演奏です。

■ P. チャイコフスキー 弦楽セレナーデ ハ長調 作品48

ピョートル・チャイコフスキー(1840-1893)は、交響曲・バレエ音楽・協奏曲・室内楽・歌曲などあらゆるジャンルで名曲を残しています。幼時から音楽の才能はありましたが、ペテルブルグの法律学校を出て一旦は役人となります。しかしやむにやまれぬ音楽への愛情に駆られて作曲家への道にのめり込んでいったのでした。入り直した創立されたばかりのペテルブルグ音楽院では、遅れていたロシアの音楽界を前進させるため西欧の古典派を徹底的に教え込んでいました。チャイコフスキーの音楽にも、多分に西欧的な洗練された要素があるようです。

1880年作曲のこの弦楽セレナーデも名曲としてよく知られています。チャイコフスキーはモーツァルトをとて尊敬していて、この曲の構想にはアイネ・クライネ・ナハトムジークなどモーツァルトの小合奏曲の魅力が背景にあると言われています。4つの楽章それぞれに透明な輝きや、回想、憧憬が織り交ぜられています。

一昨年当団は、ドヴォルジャークの弦楽セレナーデ(1875年作曲)を演奏しました。ほぼ同時期に作られたこの2曲は、「弦セレ」の両横綱と言えるでしょう。

■酒井睦雄 Mutsuo Sakai 指揮、音楽監督

桐朋学園高等学校音楽科を経て1971年桐朋学園大学卒業。指揮を斎藤秀雄、秋山和慶両氏に、クラリネットを北爪利世、二宮和子、F. フックス各氏に師事。71年より相愛オーケストラ指揮者、77年ザルトブルクにてO. スイトナー氏に師事。同年、東京にてS. チェリビダッケ氏のゼミナールに参加。2001年には芦屋室内合奏団を率いてドイツのバンベルクにてバンベルク交響楽団団員とともにニューイヤーコンサート、ドレスデンにてフラウエン教会落成記念コンサート等を行い好評を博す。現在、相愛大学教授として音楽専門家の育成にあたる傍ら、74年より芦屋室内合奏団音楽監督、岐阜交響楽団常任指揮者、90年より高知室内管弦楽団指揮者をつとめる等、アマチュア合奏団の発展にも尽力している。

■芦屋室内合奏団

ヴァイオリン	:	鳥丸安雄	藤本恭子	戸倉啓子	勝部 操	三村誠子
		福永千江子	青柳 良	田島光子	伊藤耕平	大内隆一
ヴィオラ	:	福永精一	音村圭一郎	竹内禮二	伊藤恵子	
チェロ	:	鳥丸直子	宮崎晴夫	堀田一之		
コントラバス	:	赤松里美(客演)				
チェンバロ	:	小津久子				

- ◆ 団 長 青柳 良
- ◆ コンサートマスター 鳥丸安雄

■合奏団のプロフィール

当合奏団は1965年、当時の神戸大学、甲南大学の学生オケの首席奏者と初代指揮者 中島良能(現湘南エールアンサンブル音楽監督、ルーマニア国立ボトシャニフィル首席客演指揮者)等が兵庫県芦屋市の故橋本宗夫氏宅に集まり、スタートしました。

1974年からは現相愛大学 酒井睦雄教授の指導を受け、2001年にはドイツ公演でバンベルク交響楽団員とニューイヤーコンサートを行いました。これまでに宮本政雄、毛利伯朗、延原武春、斎藤達男、鈴木雅明、各氏にご共演いただきました。

40年に亘る演奏活動で取り上げた作品は、バッハ、ヘンデル、ヴィヴァルディをはじめとするバロック音楽、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンからロマン派、現代音楽まで多数にのぼります。木管楽器、金管楽器奏者、また歌手の方々との共演も積極的に行って参りました。

当団による世界初演に、ドナルド・L・アパート(1953-)の「エレジー」があります。管弦楽指揮法でカンサス大学博士号をとり現在クラーク・カレッジ管弦楽団の音楽監督兼指揮者である氏と、当団コンサートマスターと縁があり、氏の作品「夢のように」、「ガラスごしの翳」を日本初演、そして「エレジー」は芦屋室内合奏団のために書かれ2001年11月の定期演奏会で世界初演いたしました。その実況録音が下記HPでお聴き頂けます。

<http://www.pixeldreams.com/appert.html>

毎月2回、日曜日に兵庫県西宮市内等の練習場に各々愛器を提げて集まり、練習時間は真剣そのもの、休憩時間はお茶とお菓子に話が弾みます。秋に合宿。弦楽四重奏や酒井先生のクラリネットでモーツァルトの五重奏を演奏したり、音楽をとことん楽しむ団員ぞろいです。

初めての名古屋公演に向けて、ぜひ成功させたいと練習を重ねて参りました。

次回演奏会のお知らせ ♪♪♪ 芦屋室内合奏団 第40回 定期演奏会 ♪♪♪

2007年 1月 14日(日)兵庫県立芸術文化センター 小ホールにて

■ 日程、会場は変更になることもございますので、ご了承ください ■